

令和3年山武市教育委員会第6回定例会会議録

1. 日 時 令和3年6月17日（木）午後1時30分開催
2. 場 所 本庁舎3階大会議室
3. 招集者 山武市教育委員会 教育長 嘉瀬尚男
4. 議 題

議決事項

- 議案第1号 山武市教育支援委員会委員の委嘱について

報告事項

- 報告第1号 山武市議会第2回定例会の報告について
報告第2号 蓮沼中学校・松尾中学校学校統合準備委員会の進捗状況について
報告第3号 山武郡市小学校陸上競技大会記録会について
報告第4号 行事の共催・後援について
報告第5号 7月の行事予定について

出席委員	教育長	嘉瀬 尚男
	教育長職務代理者	小野崎 一男
	委員	今関 百合
	委員	木島 弘喜
	委員	渡邊 礼子

欠席委員	清水 新次
------	-------

出席した職員の職及び氏名

教育部長	小川 宏治
教育総務課長	川島 美雄
子ども教育課長	高野 隆博
子ども教育課指導室長	中村 之彦
施設整備課長	嘉瀬 多市
生涯学習課長	秋葉 正明
スポーツ振興課長	大谷 広貴
子育て支援課長	岩澤 恵子
子育て支援課主幹	井上 博文

事務局

教育総務課副主幹	鵜澤 秀己
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 秀一
教育総務課総務企画係主事	豊田 真衣

◎開 会 午後 1 時30分

教育長 本日は、清水委員が欠席ですが、よろしくお願ひします。

また、定例会終了後に、教科用図書採択に係る協議会を開催する予定となっておりますので、併せてお願ひいたします。

ただ今市議会第 2 回定例会が開会中で、一般質問が無事に終わりました。

報告がこの後あると思ひますので、こちらもよろしくお願ひいたします。

それでは、ただ今から令和 3 年教育委員会第 6 回定例会を開会いたします。

◎日程第 1 会議録署名人の指名

教育長 日程第 1、会議録署名人の指名を行います。本日、木島委員を指名いたしますのでよろしくお願ひします。

木島委員 はい。

◎日程第 2 会議録の承認

教育長 日程第 2、会議録の承認。令和 3 年教育委員会第 5 回定例会の会議録について、事前に配付をしてありますがいかがでしょうか。

(「異議なし。」の声あり)

教育長 異議がないようなので、教育委員会第 5 回定例会の会議録は承認といたします。

◎日程第 3 教育長報告

教育長 日程第 3、教育長報告です。資料 2 ページになります。

5 月 21 日から 6 月 17 日、本日までの内容となります。主立ったものを説明してまいります。

5 月 21 日、山武地区教育委員会連絡協議会総会。委員の皆様には、ご出席いただきましてありがとうございます。終了後に山武地区の教育長会が開催されました。

5 月 22 日、南郷小学校、緑海小学校、山武北小学校の運動会に行つてまいりました。

5 月 24 日、教科用図書山武採択地区協議会。東金市役所の会議室で開催されました。社会科の教科用図書について採択協議を行いました。

5月25日、5月26日、校長目標申告。

5月27日、第3回部内政策会議。

5月28日、令和3年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会。総会は書面開催となり、研修会はYouTubeでの動画配信となりました。

5月29日、大平小・成東中・成東東中学校の運動会、体育祭です。

6月1日、市議会第2回定例会開会日です。

6月3日、行政組合教育委員会の事務局が来庁され、決裁を行いました。

6月4日、部内政策会議。また、教育委員会第6回定例会の事前打ち合わせ。本日の議案の事前確認です。

6月5日、大富小学校運動会に出席しています。

6月6日、土砂災害避難訓練。災害対策本部に参加をしました。伝達訓練となっております。ほかに予定されていた防災フェアなどは、コロナウイルスの関係で中止になっています。

6月7日、日向小学校第1回学校運営協議会。コミュニティ・スクール化となる日向小学校の第1回目の協議会で、委嘱状の交付をしております。

6月8日、校長会授業参観・定例会議。今回導入した固定式の電子黒板の活用について各校長に見ていただきました。その後、定例の校長会議が行われました。

6月9日、行政組合教育委員会来庁。決裁を行いました。

6月10日、市議会第2回定例会、一般質問。齋藤議員、櫻田議員、戸村議員からの一般質問がございました。

6月11日、同じく市議会第2回定例会、一般質問。市川議員、並木議員からの一般質問がございました。後ほど詳しい報告がございましたので、よろしくお願いいたします。

6月14日、教科用図書専門調査委員会議。専門調査員、各教科3名ずつの委嘱を行い、第1回目の会議では、今後のスケジュール等の確認がなされました。

6月15日、文教厚生常任委員会。今回は教育委員会に関わる案件はございませんでした。

また、庁議がありまして、その中で現在の寺澤副市長が6月30日をもって財務省へお戻りになるということでございます。

6月17日、教育委員会第6回定例会。なお、本日は夕刻に睦岡小学校で第1回学校運営協議会が開催されます。

以上です。何かご質問等はございますか。

小野崎委員

私から補足説明をいたします。

1つ目は、教科用図書山武採択地区協議会で、山武市教育委員会第5回定例会において、協議会規約の附則で、「協議会日から施行」の文言について議論したことについて発言してありますので、後で東金市の事務局がどのように判断するか。いずれにしても、今年の規約は決まったので、次回変更するかもしれません。それはまた後の話になります。

2つ目は、6月14日に松尾小学校の2年生が生き物探しを田越地区で実施しました。場所案内や設営など協力をさせていただきましたので、併せて報告いたします。

教育長

ほか、よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

教育長

それでは、議事に入ります。

本日の議題ですが、議案第1号、山武市教育支援委員会委員の委嘱については、氏名等の内容が含まれており、公開することにより個人のプライバシーを侵害するおそれがあり、公開に適さない事項であることから、教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですが、いかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

教育長

挙手全員です。よって、議案第1号は秘密会とします。

◎日程第4 議決事項

○議案第1号

(議案第1号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

教育長

日程第4、議決事項。議案第1号、山武市教育支援委員会委員の委嘱について。ここから秘密会といたします。

それでは、提案理由の説明を子ども教育課長、お願いします。

※子ども教育課長から資料に基づき内容を説明

※審議結果 原案のとおり可決

教育長

ここで秘密会を解きます。

◎日程第5 報告事項

○報告第1号

教育長

日程第5、報告事項です。報告第1号、山武市議会第2回定例会の報告について、教育部長お願いします。

教育部長

5ページ目をご覧いただきたいと思います。

報告第1号、市議会第2回定例会については、会期中ですが一般質問が6月10日、6月11日の2日間に渡り行われましたので、概要を報告させていただきます。

別冊資料を基に説明させていただきます。今回、11人の議員から質問があり、教育委員会に関連する質問を5人の議員からいただきました。石川議員から市長の政治姿勢という中で、成東中学校に関する質問がございましたので、その分についても今回、ご報告させていただきます。

それでは、資料に基づきご説明させていただきます。まずは、齋藤昌秀議員からの一般質問です。観光行政についてという中の項目の一つに、さんぶの森公園のテントデッキについてというご質問がございまして、教育委員会から回答しております。

まず、1つ目の質問です。前回の委員会でもバーベキューピットやテントデッキが使用できなくなるという話があったが、その確認ということと、使用できないということの間違いないか。もし使えるのであれば、いつまで使えるのかという質問がございました。

私から答弁させていただきました。第1回定例会で、都市公園条例の一部改正をして、令和3年4月1日から、有料施設としては廃止しましたが、当面の間、事前に予約ということで、昼間のバーベキューピットは無料で利用できるようになったということと、テントデッキにつきましても昼間の間であれば、自前でテーブル等をご持参していただければ利用することはできますという答弁をいたしました。

質問の2つ目になります。使用できなくなる理由についての質問です。コストや管理費など、維持経費がかかるからということではないのかという質問でした。

それに対し私から、管理にかかるランニングコストのほか、老

朽化に対する改修費用等も要因としてありますという答弁をいたしました。

3つ目の質問になります。具体的にどの程度の費用がかかるのか、積算した金額を教えてくださいという質問でした。

私から、令和元年度の年間実績の数字をご報告させていただきました。受付職員の人件費のほか、雑費等も含めて274万円ほどかかっている。次の2ページ目になりますが、利用者数の大幅な減少があります。バーベキューピットについても、10年前と比べますと4割弱に減少している。テントデッキについても10年間で11%、1割強まで大きく減少したという事実の報告をさせていただきました。それに伴い、使用料としても大幅な減少があったということの報告をいたしました。

また、改修に要する費用の概算でございますが、鉄部の塗装が500万円、ピット内のコンクリートの打ち替え400万円、電動カーターの買換え等で、合わせて1千万円程度の費用を見込んだという回答をいたしました。

4つ目、これが齋藤議員の最後の質問となりますが、これらの費用が何とかなるようであれば、宿泊可能な形での利用も検討していただけないかという質問がありました。

こちらは、市長からの答弁になりますが、宿泊可能としての再開は考えていない。市内で民間のオートキャンプ場がありますので、そちらを積極的に紹介していきたいという回答がございました。

続きまして、櫻田議員からのご質問です。

学校教育についてという質問で、ICT教育に関するご質問をいただきました。まず、1つ目になりますが、GIGAスクール構想が前倒しになり、ICT環境を整備された。それで、1人1台タブレット端末が整備されたが、今まで整備されたタブレット端末を活用したICT教育とどう違うのかという質問でございました。

私から答弁させていただきましたが、山武市では、1人1台タブレット端末と、校務支援システムを導入し今まで活用してきましたが、児童生徒数に対して台数が足りなく、自由にいつでも使える状況ではなかったということで、今回、1人1台端末になり、また大容量の通信環境が拡大、整備されたことによって、常時手元に端末を置いて活用することができるということで、積極的な活用をすることが可能になったということ、その活用方法とし

て、一人一人の学習の状況に応じた個別での学習であったり、グループでの活用等、いろいろな使い方ができるようになり、学習活動の一層の充実が図られるようになりますという答弁をいたしました。

2つ目の質問になります。この端末を使った授業が始まっていると思うが、どのような活用をしていくのか、具体的な活用方法について教えてもらいたいということの質問でした。

私から、この端末の中にいろいろなソフトが入っていて、そういう状況もお伝えした中で、スカイメニューと言われる協働学習支援ソフトを使ったグループワークのやり方であったり、インターネットを使った調べ学習や、自分の学習の状況に応じたドリル学習での活用方法という活用事例の紹介をさせていただきました。

また、休校の措置が取られた場合には、学びの保障ということで、自宅へ持ち帰って自宅での学習やオンライン学習の活用についても想定しているという答弁をさせていただきました。

3つ目の質問になります。小学生や中学生で年齢や発達段階に応じて活用の方法が異なると考えるが、1人1台タブレット端末を活用していく際に、どのような教科で活用するのかという質問がございました。

私から、例示として算数、音楽、体育、技術・家庭などの活用事例をご紹介させていただいて、今回導入した端末については教材や教具、学習ツールの一つとして様々な活用ができることから、全ての教科、領域での活用を想定しているという答弁をさせていただきました。

4つ目の質問になります。現在の市内小中学校での活用の状況と、児童生徒、先生方の反応についての質問になります。

私から、活用については5月下旬頃から授業での活用が始まっているということと、その活用については教科書としての授業での活用のほか、ドリル学習での活用などがされているという報告をしました。

先生方の反応としましては、授業展開がしやすくなり、児童生徒の興味、関心が高めやすく、主体的な学びに繋がっているという意見と、ICTの操作に不慣れで不安があるという意見、先生方からの意見はその両面のお話をさせていただきました。

児童生徒の反応としましては、学習意欲の高まりや主体的な学習の充実に関心があるという意見、これは先生方からの意見ということで答弁させていただきました。

質問の5つ目になります。先生方の負担も増えているのではないかということから、先生方に対する市のサポートはどうなっているのかという質問でございます。

私から、導入ソフト、ここではスカイメニューの教員向けの操作研修を行っていることと、ICT支援員を活用して、学校現場の負担を軽減していく取組をしている事例をお伝えしました。

5ページ目になりますが、ICT支援員については、操作のサポートだけではなく、ICTを用いた授業についてのサポートについても活用していくという取組をお伝えしました。そのほか、ヘルプデスクを外部、業者に委託して運用しており、いろいろな相談やサポートができる体制を整えているとお答えしました。これは、平成27年度からの取組の中での報告になりますが、教員が自宅のパソコンからリモートで作業できる環境は平成27年度から整えていたことによって、昨年度のコロナウイルス感染症の関係の臨時休校中であっても在宅で仕事をすることができたというような報告もさせていただき、このような取組の中で、先生方の負担や不安の軽減に努め、ICT教育の充実を図っていることの答弁をさせていただきました。

6つ目、これが櫻田議員の最後のご質問になりますが、山武市が近隣市町に先駆けてICT教育の環境の整備をしてきた中で、1人1台タブレット端末の活用においても、山武市のICT教育はすごいと言われるぐらい積極的な取組をしてもらいたいということで、山武市が学力学習状況調査の結果があまり良くないと聞いているが、これにより学力向上に繋がるのか、これからの山武市のICT教育の展望をお伺いするという質問でございました。

この質問については、教育長からご答弁いただきました。全国学力学習状況調査では、全国平均点に達していないところもありますが、今、教育に求められている主体的、対話的で深い学びにより、生きる力を育むことにおいては、全国学力学習状況調査の結果のみで評価できるものではないと考えております。

今後は、今回整備された端末を教材、教具や学習ツールの一つとして手元に置き、興味を持ったことを調べたり、自身の学習状況に応じてドリル学習を行ったり、ICTの特性を生かし積極艇に活用していくことで、主体的に学習に向かうようにし、個に応じた学習活動の充実を図り、基礎学力の向上に繋げられるよう指導してまいりますという答弁がございました。

6ページ目になります。戸村議員からのご質問です。市所有の

体育施設に関する質問になります。1つ目の質問ですが、市内の体育館やグラウンドなど、社会体育施設の地域ごとの設置状況についてという質問でございました。

私から、地区ごとの施設数を全部報告させていただきました。成東地区では、ここに書かれている3施設、山武地区では8施設、蓮沼地区では2施設、松尾地域では2施設、市内で合計15か所の施設がありますという答弁をいたしました。

2つ目のご質問は、社会体育施設の使用状況について、使用頻度の高い代表的な施設についてどういうものがあるのかということの質問です。併せて、松尾公民館のダンスの使用状況についても教えてもらいたいという質問でございました。

私から、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、施設の使用制限を行っていた関係で、令和元年度の実績ということで答弁させていただきました。成東運動公園、さんぶの森中央体育館、さんぶの森ふれあい公園、蓮沼スポーツプラザ、松尾運動公園と松尾公民館のそれぞれの使用許可件数と利用者数、令和元年度の実績をご報告させていただきました。

3つ目のご質問になりますが、社会体育施設の使用料の収入額は年間でどの程度の金額になるのかというご質問でございます。

7ページ目になりますが、私から答弁させていただきました。令和元年度については1,037万6,805円、令和2年度では386万5,200円の収入があったという答弁になります。収入の多い施設としましては、成東総合運動公園のテニスコートと野球場、さんぶの森中央体育館、さんぶの森ふれあい公園のテニスコートなどが挙げられるという答弁をいたしました。

4つ目の質問になります。社会体育施設を活用した有料のイベントなどを開催して、集客を図る計画はありますかという質問でございました。

私から、有料イベントの開催計画はございませんということで、有料はなく、今は新型コロナウイルスの関係で実施ができておりませんが、通常年であれば、市民体育祭や市内小学生などを参加対象にしたボールゲームフェスタなど、無料の事業を実施しているという状況の報告をいたしました。

民間の事業者などによる市の体育施設を活用した事業については、多くの市民が参加できる事業や、市の活性化に繋がるような事業の申出があれば、積極的に施設の使用を認めていきたいという考えだということで答弁させていただきました。

5つ目の質問になります。施設が市の規模に対して多いと思うが、今後の施設のあり方や削減についてどのように考えているのかという質問でございます。

私から、昨年度の11月ですが、山武市教育委員会が所管する社会教育施設等の今後のあり方を教育委員の方々にご審議いただき、策定しております。この策定した社会教育施設等の今後のあり方は、山武市の公共施設個別計画に反映させることを目的に策定した今後のあり方でございますので、教育委員会が所管する社会教育施設等の今後のあり方を反映した山武市の個別施設計画に基づいて、施設の再配置等を進めてまいりたいという考えだということでお伝えいたしました。

6つ目の質問になります。同じ趣旨の質問ですが、市の所有施設は数多く存在し、施設の維持管理や改修費など今後の市財政に影響を及ぼし、次世代の負担となることを懸念しているということで、市所有の施設の貸与、売却など、現在、山武市に合った適正な規模にしていく考えがあるのか、市長に伺いますというご質問でございます。

8ページになります。市長からの答弁になります。町村合併により継承した施設も老朽化が進み、毎年、改修経費が発生するなど、経常的な維持管理費も含め、予算編成に影響が出ている状況から、公共施設の個別施設計画を令和2年度末に策定したという流れになっているということの説明がございました。

今後についてですが、本方針や本計画を連動させ実行していくため、庁内のファシリティーマネジメントを推進する横断組織である山武市FM戦略会議、FM検討委員会において進捗管理を行い、市公共施設の効果的、効率的な活用を図り、市公共施設の適正配置、適正規模に努めてまいります。また、今後、活用見込みがないと判断された市所有施設については、用途廃止等財務規則に基づく手続を経て、普通財産として貸付けや売却についても検討していきたいと考えていますという答弁がございました。

戸村議員の最後の質問になります。社会体育、スポーツ少年団についてという質問になります。社会体育施設における新型コロナウイルス感染症対策として、近隣市町と比較して厳しい使用条件を設定していますが、今後の使用制限の見直しについて伺いますというご質問でございます。

私から、他市と比べて徹底した新型コロナウイルス感染防止対策を行っているのは、市民の安全・安心を守ることを主目的に取

り組んで、社会体育施設において厳しい対応を取っていたという状況の中で、近隣の市町の状況においても、感染状況が増加傾向でない現状であることと、他市町の社会体育施設でもクラスターが発生していない状況などから、国、県のガイドラインを踏まえ作成した市のガイドラインを遵守して施設を使用していただくことを条件に、5月22日以降、大会等の団体が集まる行事についても使用可能な見直しを行ったとのご説明をさせていただきました。

今現在は、東京都に緊急事態宣言が発出されている状況であることから、施設の使用を千葉県内に在住する方のみとしているということ、今後の使用条件の見直しについては、国、県の動向、市内や近隣市町の感染状況を踏まえ、随時、実施してまいりますという答弁をさせていただきました。

9ページ目になります。石川議員から、市長の政治姿勢についてという質問、今後の方向性についてということで、成東中学校・成東東中学校の統合については、成東地区の説明がなされていないようだが、難しい問題だが、道筋はつけられるのかというご質問がございました。

市長からの答弁でございますが、以前からほかの議員からも同様の質問をいただいている中で、今回についても、今現在は市の上位計画に即したまちづくりを考える中で、これから上がってくるマスタープランを含めて、しっかりと検討させていただいて、それを基に皆さんに相談をかけて進めていきたい。この件に関しては引き続き、まちづくりのあり方を含めて、新たな中学校の適正用地の確保などを検討し、進めいきたいという答弁がございました。

市川議員から、防災に関する質問の中で、市内の小中学校や公共施設等の個室トイレでの生理用品の無償提供についてというご質問がございました。1つ目の質問になります。市内小中学校における生理用品無償提供についての対応と、防災備蓄品の生理用品を活用することができるかどうか伺いますというご質問です。

私から、小中学校の児童生徒は発達の段階が様々です。小中学校では、個室トイレに置くということよりも、保健室等に常備し、必要に応じて提供する体制を整えていますということで、防災備蓄品の生理用品につきましては、学校現場として有効に活用していくこととしますという答弁をいたしました。

10ページ目になりますが、トイレに常備できない理由についてというご質問になります。

これは教育長から答弁いただきました。生理用品については保健室に常備し、必要に応じて提供する体制を整えてきました。それは、学校で児童生徒の生活、健康、安全、さらには家庭生活においても把握して指導に当たり、場合によっては、特別に指導、援助をしていくことが必要なケースがあるからです。仮にトイレに置くことにすると、どのような理由でそれを使用しているのか把握することが難しくなってくる。そのため、今後も保健室を中心に教育相談を兼ね、事情を伺うことができるようにしていきたい。保健室に行けば誰でも生理用品が入手できることを周知し、気兼ねなく受け取れるようにしていく。その上で、特に家庭的に厳しい児童生徒については、適切に対応していきたいという答弁がございました。

3番目の質問になります。言葉で伝えられなかったり、保健室に来られない児童生徒もいる。漏れ落ちのないように、トイレなどに紙面で周知したらどうかというご質問でございました。

これにつきましても教育長から答弁いただきました。様々な事情を抱えるお子さんがおりますので、そういった子ども達に届けられるようにしていかななくてはならない。学校の中においては、なぜそういう状況になっているのかというところから子ども達に支援していくことが必要であるので、ただ持っていくというよりは、目配りをして子ども達の支援につなげられるような体制で臨んでいきたいという答弁をしていただきました。

並木幹男議員からの質問になります。地産地消の取組ということで、給食センターでの地元産の農産物の使用状況についての質問でございます。

回答については、11ページになります。令和2年度の実績ということでの答弁になります。米の使用量については、週5日の給食のうち4日を米飯給食としている中で、成東学校給食センター、山武学校給食センターを合わせて年間で3万7,180キロの米を使用しました。市内産の野菜については、ここに掲げてある野菜の種類合計で1万554キログラムを使用したという報告をいたしました。使用した割合につきましては、年間給食提供数が177回になり、そのうちの167回は山武市産の食材を取り入れた献立になっていまして、割合でいいますと94.4%の割合の提供になってございます。

天候不順等により100%とはいきませんが、地元の旬の食材を使用するように心がけ、山武市産の食材を使用した給食を提供し

ているということと、市のホームページのトップ画面の「お知らせ」のところに、「今日の給食」として写真と使用した食材と産地を掲載して周知をしている状況についても、併せてご報告させていただきます。

今回の本議会定例会の一般質問についてのご説明は以上でございます。

教育長

ありがとうございました。一般質問について、何かございますか。お聞きになりたいことがあれば、お願いします。よろしいですか。ありがとうございます。

○報告第2号

教育長

報告第2号、蓮沼中学校・松尾中学校学校統合準備委員会の進捗状況について、報告をお願いします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

資料は9ページとなります。蓮沼中学校・松尾中学校学校統合準備委員会の進捗状況について、ご報告いたします。

本日は、6月4日に開催されました統合中学校の制服、トレーニングウェア作業部会についてご報告いたします。

統合を機に、制服、またトレーニングウェアを一新することとなりますが、6月4日は1次選考として書類選考を行いました。制服は6者の応募、また、トレーニングウェアは10者の応募がありました。ともに上位3者が選考された次第でございます。

この制服選考の今後のスケジュールについては、9ページ下段に記載のとおりとなります。8月中にメーカー及びデザインなどを決定といたし、作業部会における協議を進めてまいります。

報告は以上となります。

教育長、お願いします。

教育長

今の報告についてはどうですか。よろしいですか。

小野崎委員

制服は、ブレザー型、詰め襟セーラー型どちらになりそうですか。

教育総務課長

最初に行われた保護者、生徒向けのアンケートでは、ブレザー型と詰め襟セーラー型がほぼ二分しております。次いでスーツ型

という結果でした。ここでいろいろなことを考えると、ブレザー型という提案もありましたが、委員の中から、詰め襟セーラー型との比較という形でまだ検討してみたいという声がありましたので、この2つの形での提案となります。

また、6月4日には、松尾高等学校がブレザー型ですので、それとの差別化も図るべきかというところもありました。いろいろな事情を見ながら、この2つを比較しながら、これから設定をしていくこととなります。

小野崎委員

はい、分かりました。

教育長

ここに記載のあるように、今までの詰め襟とセーラー服が半分程度いるというのは、ある程度分かる気がします。今までのようであり、イメージの中ではそれが非常に強いです。ですが、今、新たな要因として、性的少数者、例えば女性がパンツを履きたいとか、そういったことの対応を考えなくてはいけなくなってきたおり、それに対応するにはブレザー型かスーツ型にしておかなければ、セーラー服にズボンというわけにもいかないと思います。ですから、考えなければならぬ要因が変わってきているということもきちんと伝えてもらった上で判断してもらわなければ、昔の人のイメージだけで決まってしまうと時代に合わないものになってくるという気がしています。

小野崎委員

山武中学校のブレザーを見せたほうがいいのではないですか。

教育総務課長

そちらについても市内の学校で使っているものを見せてございます。また、教育長がおっしゃったようなことも当然、これを実現していくためには、同じような形のものが実現しやすいだろうということも頭の中に置いていただいておりますが、アンケートの結果もあるので、まずはその比較ということでさせていただきたいということでございます。次回のプレゼンテーションは、この2つの形を比較した中で、何がいいかを選んでいきたいと思っております。

小野崎委員

希望とすると、新しく一新してもらいたいというのが私の希望です。

以上です。

教育長 ほか、よろしいですか。

木島委員 個人的には要望がありますが、詰め襟は昔ながらの学生服、イメージは古いんでしょうが、それにセーラー服の様な形がよろしいのかと。今、教育長がおっしゃっていただいたように、そうしたいろいろな対応、柔軟に対応していくという部分で、話の中に組み込んでいただければ、私みたく昔のイメージで詰め襟にセーラー服という人も、意識が変わる気がしますので、その辺をうまく取り入れながら、一番いい形にしていただければと思っております。

教育長 ありがとうございます。あとはよろしいですか。

(「はい。」の声あり)

○報告第3号

教育長 報告第3号、山武郡市小学校陸上競技大会記録会について、報告をお願いします。指導室長、お願いします。

指導室長 報告第3号、山武郡市小学校陸上競技大会についてご説明いたします。資料は10ページ、11ページになります。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりましたが、本年度は感染症防止の対策を行いながら、6年生のみの競技で実施されました。その結果でございます。

10ページが男子、11ページが女子の結果でございます。市内の小学校は男女ともに力を発揮し、多くの児童が上位入賞をされることができました。その結果でございます。

報告は以上です。

教育長 ありがとうございます。表を見ていただくと、山武市内の学校の子ども達が結構入っているかと思えます。よろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

○報告第4号

教育長 報告第4号、行事の共催・後援についてお願いします。教育総

務課長、お願いします。

教育総務課長 報告第4号、行事の共催・後援について報告します。資料は12ページからになります。

5月中に承認した行事は共催6件となります。

なお、2番から6番の共催については、千葉県小中学校体育連盟山武支部からの申請となります。

資料は、13ページから21ページに記載してございます。

この小中学校体育連盟に関する資料でございますが、16ページの令和3年度事業計画、17ページの令和3年度予算はそれぞれ共通の資料となります。ご確認ください。よろしく申し上げます。

教育長 ありがとうございます。6件ございます。資料がついていますので、ご確認ください。よろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

○報告第5号

教育長 報報告第5号、7月の行事予定について。各所属長から順次、報告をお願いします。

教育総務課長 教育総務課からご報告いたします。

7月15日、回目の教育委員会定例会は午後1時半から、成東文化会館のぎくプラザ視聴覚室で行います。

教育総務課は以上です。

子ども教育課長 子ども教育課です。

7月5日、事務所訪問。午前中、松尾小学校、午後は鳴浜小学校です。

7月7日、校長会議、午後2時から、第6会議室で行われます。

7月9日、次長訪問。日向小学校で行われます。

7月15日、教育委員会の学校訪問ということで、日向小学校で行われます。

7月20日、学校は終業式になります。

また、8月1日に文教厚生常任委員会が日向小学校を訪問ということで昨日、決定しました。

以上でございます。

生涯学習課長

生涯学習課から報告させていただきます。

7月6日、山武市青少年育成市民会議総会。書面決議です。また、役員会を市役所第6会議室で実施する予定です。

7月7日、山武市郷土芸能保存団体連絡協議会総会を開催します。成東文化会館のぎくプラザ視聴覚室で実施する予定です。

7月16日、令和4年成人式実行委員会。第2回の実行委員会になります。市役所第6会議室で実施する予定です。

7月29日、山武地方社会教育委員連絡協議会役員会を開催します。成東文化会館のぎくプラザ視聴覚室で実施する予定です。

以上になります。

子育て支援課長

子育て支援課です。

7月16日、園長・副園長会議を午後3時から、第6会議室で行います。

以上です。

教育長

7月の行事予定について報告がありましたが、ご質問等はいかがでしょうか。よろしいですか。

小野崎委員

1つよろしいですか。中学校の夏の大会は、終業式が終わるとずっとありますね。今年の実施状況はどんな感じですか。

指導室長

総合体育大会などがあります。主立ったところが、7月の第3土日の週からスタートするものもあるようですが、まだ確認をしておりません。

木島委員

通常開催ということでよろしいのでしょうか。

指導室長

コロナ対策を行った上で、今のところ幾つかしか聞いていませんが、保護者の参観については、できないということ聞いています。

教育長

ほかにはございますか。よろしいですか。

(「はい。」の声あり)

○その他

教育長

その他、報告すべき事項がありましたらお願いします。指導室長、お願いします。

指導室長

山武市教育委員会D I A R Yと家庭教育学級新聞について、併せてご説明をさせていただきます。

初めに山武市教育委員会D A I A R Yについて、ページは23ページから25ページになります。

項目ごとに説明をさせていただきます。初めに市内小学校陸上記録会ですが、本年度は開会式、閉会式の中止、時間や種目数の縮小、保護者の応援なしなど、新型コロナウイルス感染症の防止対策を施した中での開催でした。当日は、保護者の応援がなしであったため、G A Aの協力の下、初の試みとして動画の配信を行いました。

次に、松尾中学校1年生と蓮沼中学校1年生による合同海岸清掃についてですが、来年度の統合を見据え、親睦を深めながら地域の清掃活動を行いました。両校の生徒数の違いから、声を掛け合ったり、親睦を深めることができるか、当該校の先生方が当初心配されていたようでしたが、学校の枠を越えて一緒に取り組む姿、声を掛け合う姿が見られて安心したそうです。両校にとって大きな一歩となった行事だったかと思います。

次に、全国学力学習状況調査ですが、新型コロナウイルスの関係で、小学校6年生、中学校3年生を対象とした調査が2年ぶりに実施されました。

次に、1学期に予定していた運動会、体育祭についてですが、天気に左右された学校もございましたが、予定していた7校全ての学校で実施することができました。教育委員の皆様におかれましてはご出席していただき、ありがとうございました。

24ページ、子ども教育課「窓」の(2)指導室への問合せの件ですが、保護者からの問合せが多かったです。下段の写真で掲載しましたが、通学路の件、コロナ禍での学校の行事についてのこと、先生方の指導面についてなどの問合せが多くございました。指導室で対応させていただきました。

その他については、学童関係、猿の出没等がございました。

次に、家庭教育学級新聞についてです。ページは26ページ、27ページになります。

この新聞は家庭教育担当から園、小学校、中学校の全保護者に

対して配布しているものでございます。年4回の発行を予定しております。今回は家庭教育学級について、またCAP、親業講座など、教育委員会が主催する等の家庭教育学級のご紹介をさせていただきました。ご覧いただければと思います。

以上でございます。

教育長

ありがとうございます。DIARY、家庭教育学級新聞について。渡邊委員、お願いします。

渡邊委員

私は運動会と通学路についてお話ししたいと思います。

まず、運動会についてです。私は山武中学校と山武北小学校に行かせていただきました。両校ともコロナウイルス感染防止対策に努めていました。半日行事にしたこと、保護者の数を制限したこと、競技外はマスクを着用したこと、種目内容を工夫していたことなど、先生方の事前の配慮がよく感じられました。何といても、子ども達が精いっぱい競技をしたり、演技をしたり、役割を一生懸命にこなしている姿が印象的でした。子ども達はこの行事を成功させる過程で精いっぱい力を出し切ることの楽しさや喜び、協力や責任を果たすことの大切さなどを学んだと思います。

心も体も成長が目覚ましい学齢期の子ども達にとって、学校行事の果たす役割は大きいと思っています。これからも感染防止に努め、創意工夫しながら、なるべくいろいろな行事を遂行していただきたいと思いました。

次に、通学路です。山武市は自然環境が豊かで、緑が多い地域です。それだけに、通学路に生い茂る草のために、子ども達の登下校が心配なところがあります。歩道の拡張を望まれている学校もありますが、まずは、路側帯にまで出ている草刈りが大切だと思っています。

教育委員会のほかに学校、PTA、コミュニティ・スクール、まちづくり協議会、シルバー人材センターなど、たくさんの方が草刈りに関わっていただいていることと思います。しかし、場所によっては市有地も絡むので、これからも子ども達の事故防止のために教育委員会で働きかけ、土木課や山武土木事務所と連携して、事故防止に努めていただきたいと、普段危ないと思うことが多いので、力を入れていただきたいと思います。

よろしく願いいたします。

教育長 ありがとうございます。よろしく申し上げます。
ほかにはいかがですか。よろしいでしょうか。

(「はい。」の声あり)

教育長 ほかには報告ありまか。子育て支援課長、お願いします。

子育て支援課長 子育て支援課です。

お手元にございます写真、「まつおこども園進入路口の変更について」をご覧いただきたいと思ひます。こちらについてご説明をさせていただきますと思ひます。

令和2年4月に、旧豊岡小学校へ移転しましたまつおこども園について、新しい進入路が完成しました。令和3年6月21日から通行開始いたしますことをお知らせ、ご報告させていただきます。

一番上の写真でございますが、今まで使用してました旧JA山武郡市豊岡支所前からの道路からは、こども園への敷地へ入ることはできなくなります。そのまま県道を直進していただきまして、下の写真にあります右側に「まつおこども園」という看板がございます。そちらを右に曲がっていただきますと、真つすぐ進んでいきますと門の中に入れるようになりますので、よろしくお願ひいたします。

以上です。

教育長 ありがとうございます。こども園への進入路がきれいに整備されたということです。

あとはよろしいですか。

(「はい。」の声あり)

教育長 ほかには報告すべき事項はありますか。それでは、以上をもって教育委員会第6回定例会を終了といたします。お疲れさまでした。

◎閉 会 午後2時30分